

令和5年産春植えばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量

ー全国の春植えばれいしょの収穫量は、前年産に比べ4%増加ー

【調査結果の概要】

1. 全国

作付面積は6万9,000haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は3,390kgで、前年産を140kg（4%）上回った。

収穫量は234万t、出荷量は205万9,000tで、前年産に比べそれぞれ9万5,000t（4%）、15万5,000t（8%）増加した。

2. 北海道

作付面積は4万8,500haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は3,980kgで、前年産を230kg（6%）上回った。

収穫量は193万t、出荷量は172万8,000tで、前年産に比べそれぞれ11万1,000t（6%）、11万3,000t（7%）増加した。

図1 春植えばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

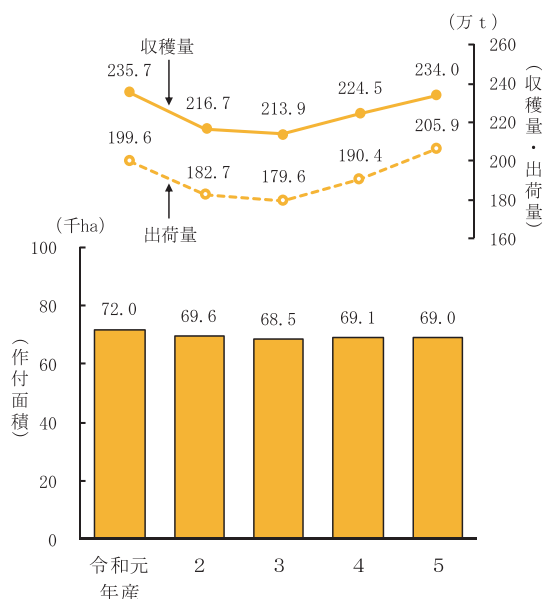
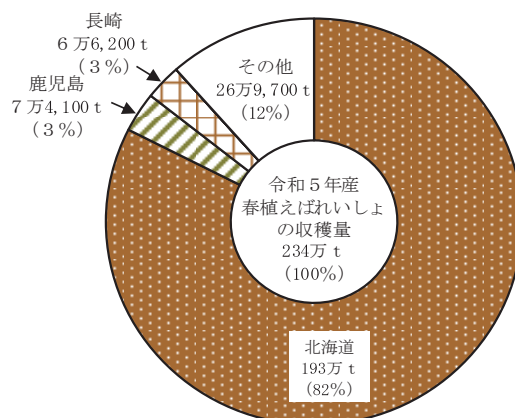


図2 春植えばれいしょの都道府県別収穫量



※令和6年2月9日に農林水産省大臣官房統計部から発表された資料から抜粋・編集している。
詳細は、同省のホームページ「統計情報の」以下のURLに掲載されている。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_yasai/attach/pdf/syukaku_barei_23.pdf